

－ 輝く素肌で生まれ変わる女性を応援してきた「タカミスキんピール」15周年企画 －

フリーアナウンサー・宇賀なつみさんの美しい“すっぴん素肌” “自宅からパジャマ姿”で「笑顔あふれるスキンケア動画」を公開

完全リモート撮影 9月3日(木)公開 URL：<https://youtu.be/qPGMwGunawl>

東京・表参道にある美容皮膚の現場で長年にわたりスキンケアの開発に携わってきたドクターズコスメブランド『タカミ』（本社：株式会社タカミ 東京都中央区、代表取締役：岡村雄嗣、www.takami-labo.com）は、ロングセラーである代表製品「タカミスキんピール」が、2020年に15周年を迎えたことを記念して、6月23日から始動した企画「美しい横顔で、前を向こう。」に賛同いただいたフリーアナウンサー・宇賀なつみさんの“スキンケアルーティン”動画を2020年9月3日(木)に公開しました。



■輝く素肌で生まれ変わる女性を応援してきた「タカミスキんピール」15周年企画

悲しみや苦しみの反面、様々な気づきを与えた新型コロナウイルスの影響。当たり前だった日常に大きな変化がもたらされ、「ニューノーマル」という新しい日常へと、人々の暮らしや社会がシフトしています。

15年間、女性の肌の生まれ変わりや日常が輝いていくことに真摯に向き合ってきたタカミでは、こんな今だからこそ「“新しい日常”を少しでも前向きに踏み出していただきたい。」という強い想いを抱いています。

そんなタカミの想いに賛同いただいたフリーアナウンサー・宇賀なつみさんなど、さまざまな背景をもつプロフェッショナル4名が「美しい横顔で、前を向こう。」というコンセプトのもと、日常を前向きに生きるヒントが詰まったニューノーマル・ストーリーを語るインタビュー動画や、タカミのブランドロゴを体現するような美しい横顔ビジュアルの撮影を行い、スペシャルサイト内で公開しております。

「#わたしのニューノーマル」スペシャルサイト：<https://www.takami-labo.com/newnormal/>

■多忙を極めるアナウンサー・宇賀なつみさんが美しい素肌をキープできる秘訣を動画で公開

今回、この15周年企画をきっかけに「タカミスキんピール」をプライベートでも愛用中のフリーアナウンサー・宇賀なつみさんに出演いただき、朝のお出かけ前のスキンケアルーティン動画をご自宅から完全リモートで撮影いたしました。

アナウンサーとして多忙を極め、不規則な生活リズムが避けられない中でも美しさをキープしている宇賀さんのすっぴん素肌にも注目。

動画内では、普段感じている肌悩みやスキンケアで気を付けていること、タカミスキんピールを使い始めたことで感じた肌への変化について、実際に製品を使用しながら語っていただきました。



■アナウンサー特有の不規則な生活での肌悩みも…

普段感じている肌悩みについてお聞きしたところ、「とにかく不規則でお仕事によっては朝早かったり夜遅かったり。食事をするタイミングも日々バラバラになってしまうので、肌の状態を保つのは難しいかなと。スタジオも乾燥が激しいですし、移動が多いので、車の中、新幹線の中も乾燥していますから、いつも気になってる。」とアナウンサーというお仕事ならではのお悩みを話してくださいました。



■“気持ちいい〜”が第一印象だった「タカミスキんピール」。使用してから肌を褒められるように。

「タカミスキんピール」を使い始めてから感じた肌の変化についてお伺いしたところ、「忙しかったり寝不足だったりすると肌がザラザラしてしまいがちだったんですけど、このスキんピールを使ってからは肌のキメが整ったような感じがします。とにかく肌がすべすべになって、最近はヘアメイクさんにも調子いいねって褒められたりするんですよ。」と効果を実感していただいております。

また、使用感についても、「本当にさらさらしていて気持ちいい〜というのが第一印象でした。水のようにサラサラで肌にスーッと馴染んでくので使っていて気持ちよかったです。スキんピールという名前なので最初ピーリングで肌に負担がかかるのかなと思ってたんですけど、全然そんなことないんです。本当に日々のスキンケアに最初に足すだけなので、すんなりと取り入れることができました。」と素敵な感想を話してくださいました。さらにスキんピールを塗布してから角質層のすみずみに浸透させるまでの3分間は、歯を磨いているという裏話も明かしてくださいました。

■宇賀なつみさんから忙しい毎日を送る女性に向けてメッセージ

最後に忙しい毎日を送りながら肌悩みを抱える女性に向けて「私もまだまだ使い始めたばかりなのでこれからじっくりと使っていきたいなと思っています。毎日忙しくて肌のケアがうまくできていないと思っている方にこそ、プラスワンで使っていただくことをおすすめします！」とメッセージをいただきました。



■宇賀なつみ プロフィール



宇賀なつみ

誕生日:1986年6月20日

立教大学社会学部を卒業し、テレビ朝日入社。気象キャスター、スポーツキャスターを務めた後、情報・バラエティ番組を幅広く担当。2019年に同局を退社。フリーランスとなり、活躍の場を広げている。

■タカミスキんピール15周年企画「#わたしのニューノーマル」概要

タカミスペシャルサイト「#わたしのニューノーマル」では、6月23日(火)の俳優・黒木メイサさんを皮切りに、7月17日(金)フリーアナウンサー・宇賀なつみさん、7月27日(月)ファッションモデル・前田典子さん、そして8月6日(木)、美容家・神崎恵さんの新しい日常をテーマにしたインタビュー記事やWEBムービーを公開中です。



新しい私が、はじまる。
新しい日常が動き出した。
気が付いたらお肌の今こそ、生まれ変わろう。
大好きな人と笑顔で逢える。当たり前の日々のために。
新しい私は、はじまっている。

TAKAMIは、働く美容家で生まれ変わるあなたを応援します。

15th Anniversary

美しい横顔で、前を向こう。
TAKAMI #わたしのニューノーマル

「#わたしのニューノーマル」スペシャルサイト
<https://www.takami-labo.com/newnormal/>

■美しさの原点。肌の代謝に着目した唯一無二の“角質美容水”「タカミスキンピール」

唯一無二の“角質美容水”「タカミスキンピール」

「タカミスキンピール」は、“美肌の鍵”を握る正しい肌の代謝（新しい生まれ変わり）に着目した、角質美容水です。加齢や生活環境、ストレスなどにより引き起こされるさまざまな肌悩みの根幹にある“肌代謝の乱れ”に日々寄り添うケアで肌本来の美しさと呼び覚めます。

2005年の発売以来、変わる事のない絶妙なレシピ

角質層のすみずみに浸透させるために計算された水のようなテクスチャー、美容皮膚の現場で20万人以上※の“生きた肌”に向き合い導き出した絶妙な配合バランス。この処方こそ、長年多くの方に選ばれているタカミの「答え」です。

どんな年代、肌質でも使える

「タカミスキンピール」は、繰り返す皮脂トラブルや肌荒れ、毛穴の悩み、キメの乱れによるくすみ・ゴワつきなどの根本の原因である肌代謝の乱れに着目。肌が抱えるさまざまな悩みに幅広く届く、年代や肌質を超えた定番です。

※ 2008年1月～2016年8月までの延べ人数

タカミスキンピール15年の歴史

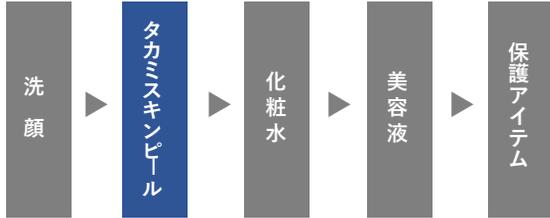
- 2005年 美容皮膚科クリニックの現場経験からたどり着いた“正しい肌の代謝”に着目した角質美容水「タカミスキンピール」が誕生
- 2014年 “スキンピール習慣”をもっとたくさんの人に知ってほしいという想いで7,500円だった価格を処方や容量を変えずに4,950円に大幅値下げを実現
- 2017年 初の海外店舗を香港に出店
日本ではタカミスキンピールを毎月お届けする“定期会員”が6万人を突破
- 2018年 「タカミスキンピール」年間販売本数150万本を突破
直営店舗の東武百貨店池袋にオープン
- 2019年 「タカミスキンピール」累計販売本数500万本を突破
タカミ初の路面店“TAKAMI GINZA”を銀座にオープン
- 2020年 伊勢丹新宿店で初のPOP UPショップを3月にオープン
累計販売本数**610**万本、累計購入者数**93**万人を突破

タカミスキンピール 年間販売本数



■ 製品詳細

- [製品名] タカミスキンピール (角質美容水)
 [容量] 30mL
 [国内価格] 4,800円(税込5,280円)



使い方アドバイス

洗顔後、乾いた手のひらに適量をとってご使用ください。スキンピールが角質層のすみずみにじっくり浸透するまで、3分待ってから化粧水をお使いください。また、日々のダメージをケアするためには、毎日お使いいただくことがとても重要です。

■ その他のベスコス受賞アイテム



製品詳細

- [製品名] タカミスキンピールボディ
 (ボディ用角質美容ジェル)
 [容量] 200g
 [国内価格] 5,600円(税込6,160円)



製品詳細

- [製品名] タカミリップ
 (唇用美容液)
 [容量] 7g
 [国内価格] 2,200円(税込2,420円)

■ タカミについて

これまで、これからも。「生涯 美肌のかかりつけ」

1999年、美容皮膚科の先駆けとして東京・表参道に開院したタカミクリニック。そこに寄り添う形で誕生したのが、スキンケア製品を開発する「株式会社タカミ」です。

「美容医療」と「スキンケア」の効果の境界線を誰よりも見てきた私たちは、最新の美容医療と競うような化粧品ではなく、毎日のスキンケアにしか出来ない“忘れてしまいがちな化粧品の本来的役割”を追求しています。

正しいスキンケアを積み重ねることで、肌は必ず応えてくれる。それは、これまで20万人※以上の肌と向き合った経験から得た、リアルな答え。

だからタカミは、ご自身の手で毎日丁寧に肌を育む正しいスキンケアのプロセスこそが美肌づくりの要であると確信いたしました。

お客さまが自身の肌と向き合い、正しいスキンケアを発見することで肌を愛おしく感じていただけるきっかけの場として、タカミはあり続けたいと考えています。

※ 2008年1月～2016年8月の延べ人数

